これからの修学旅行 ③

文部省初等中等教育局
前　教科調査官
堀　久

前号まで、3・修学旅行における問題点の解決の方法―(2)大集団の中での個を生かすことを掲載

(3)経費の節約に工夫すること

物価全体が値上がりしている今日、修学旅行の経費の値上がりも避けられないのも事実である。これから防御するためには、旧態依然とした観光地中心の修学旅行から、一部なりとも新工夫を加え、脱皮していくことが必要であろう。

例えば、日程中の一泊でも二泊でも、青年の家や少年自然の家の利用に切り替え、宿泊費を浮かすとともに、ねらいの一部に体力の向上や集団行動の訓練的なものを加えることも考えられよう。特に、大都会地の学校では、農村の学校との交流や民泊などによって、勤労の体験的な学習や大自然に親しむ活動を盛り込むように工夫することは、今日的な要請にこたえることの一つであるとも考えられる。

(4)経験の積み重ねを重視すること

大集団による行動の拙劣なこと、解放的な気分から問題を起こしやすいことなどは、生徒にとっては経験不足の場合が多いので、当然と言えば当然のことなのである。このためには、オリエンテーリングやキャンプなどの野外活動のような小規模の行事を設け、集団行動を経験する機会を何度か体得させておき、この積み重ねの延長上に修学旅行を位置づけるようにすることが大切である。このようにすれば、集合、解散の時間の厳守、機敏な乗り物の昇降などにも慣れ、集団行動のきまりも守られるようになる。小集団による生徒相互の協力や責任の遂行にかかわることについても同様であろう。

要は、これらの小規模な行事における事前・事後指導の徹底によるつなぎが決め手になるものと思われる。

(5)計画や準備を万全にすること

言うまでもないが、せっかくの修学旅行も一度事故でも起これば、万事終わりとも考えられる。したがって、次のようなことについての万全の備えが必要である。

ア　目的地の選定、日程の組み方、活動の内容などについて、生徒の実態、環境、交通事情などに即して適切に定めること。特に、長距離の休みなしの乗り物利用、過密な見学先などを避けること。

イ　事前の実地調査、関係機関等への協力依頼などを始めとして、計画立案の段階から、計画の妥当性を確認し、細部にわたる検討を行い、適正な計画にすること。

ウ　交通事故、伝染病、食中毒、負傷、非行などの防止についても、計画的に指導し、不測の事故の発生時における処置についても検討しておくこと。万一の事故発生の場合には、生徒の安全や保護を中心に、慎重かつ果断な処置を大切にすること。もちろん、教育委員会、学校、関係機関等との連絡の方法などを明確にしておくこと。

エ　集団生活のきまり、公衆道徳、生徒の役割分担などについての事前の指導はもちろん、当日の行動についても、具体的に指導すること。(この場合は、学校としての日ごろの生徒指導上の配慮のいかんが大きく影響するとも考えられ、学校評価にもつながることも考えられることである。)

(6)事後の指導の徹底を図ること

修学旅行は、学校における屈指の大きな行事であるから、まず一年がかりで準備が行われている例が多く、事前の指導の徹底もかなり行われている。しかし、無事終了の時点でそのまま無事を祝うだけで終わり、後のことを放置しがちである。生徒の場合でも、修学旅行自体は終わったとしても、その後の学習に旅行の成果を生かしていかなくては、せっかくの成果は半減することであろう。教師の立場にしても、修学旅行を切っ掛けにした好ましくない生徒のグループが出来上がったというような事態になれば、由々しきことであるはずである。

このようなことを含めての事後の指導の徹底を図ることが大切である。特に、次年度実施の後輩への指針になるようなことを残すことは、学校の伝統と校風を培うことにもなり、重視すべきことの一つである。

(7)教師間の反省に基づき、次の機会の改善に役立てること

よく耳にする例で、修学旅行の研究指定を受けていた期間中は、いろいろな改善工夫があったが……とか熱心な先生が在勤中はよかったが……とか言ったことがよくあることである。

特に、修学旅行は、学年単位で実施される関係上、同一学年の教師間のまとまりもよくなり、連絡も十分に行われているとしても、前学年からの申し送りや次学年への引き継ぎが十分でないことが多いようである。取りわけ、修学旅行中のちょっとしたトラブルなどは隠しておこうというのが人情であり、引き継ぎ事項に入らず、同じトラブルを繰り返すこともある。仮に、学校に全く責任のない、わずかなトラブルであったとしても、すべてをはっきりさせて、次年度に備えるという反省が必要で、これが次の充実への出発点であることを明確にしておくことが大切である。

(つづく)

全修協発足当時の事情

―創立五周年誌より―

兵庫県支部長（昭和35年）
岡本　仁

全修協が設立総会を志摩半島の賢島で開催してから既に、四年四ヶ月の歳月が流れました。非常に目まぐるしく進歩変転する今日、四年以上前といえば、既に大変古いことのように思われ、記憶も相当怪しくなっておりますが、想いいずるままに、内外情勢について、拙筆を染めてみたく思います。

昭和三十年九月十三日付で、田中義男文部次官が、修学旅行について、文初中第三七二号で通達をだし、修学旅行の適正と安全について厳重な配慮を要請しております。

文部省内に修学旅行協議会が設置されました直接の原因は、当時東京の私立麻布学園生徒が、相模湖での遊覧船の転覆遭難事故や、宇高連絡船紫雲丸の衝突沈没による修学旅行生徒の大量溺死事件等が、瀕発したことに対する間接的対応であったのでありました。全修協の発足当時の関係者は、当時の教育委員が中心で、教育委員としては、その自覚と責任において、修学旅行対策を、文部省の協議会のみに一任することなく、自分達の手で解決をはかろうとしたのが、全修協結成の直接の動機であります。かくて輸送宿泊、衛生、安全等に関する修学旅行に伴う諸般の隘路を、生徒児童と教師の立場にたって解決しようとして、同志相集まって、全修協を結成したのでありました。（中略）全修協も思えば苦難の道を歩んでまいりました。賢島での設立総会に先だって、東京都三鷹で、五月七日に世話人会をひらき、その世話人会において、世話人代表として、大阪府教育委員の山本種一氏をえらび、趣意書案、定款案を審議し、六月二十五日、志摩半島賢島で、設立総会をひらくことを決定したのでありました。

役員選挙で、理事長に山本種一氏（大阪府教委）、副理事長に寺田鉞氏（静岡県教委）、常任理事に永井熙氏（茨城県教委）、西村時衛氏（高知県教委）等を選出、第一回評議員会には、三十二都道府県四〇人に招請状をだし、二〇都府県二十二人が参加しています。副会長に村山助雄氏（福岡県教委）を加え、寺田氏を事務局長にすえ、監事に田尻貫氏（宮崎県教委）を補充し、事務所を、中央区八重州口一―三において、機関紙の発行、支部組織の確立、修学旅行の組織化を当面の実行テーマとして、活動を開始しました。

三十一年九月には公選教委制が廃止となり、同志のほとんどが野に下りました。三十二年十一月には財団法人として認可され今日三年を迎えましたが、同志の身上にも多くの変化がみられます。しかし、修学旅行の合理化のために、日夜活動しておりますことを、深い感慨をもって申し上げ、想い出の一ページといたしました。

（一九五九、一〇・一八）

元全修協常務理事 岡本仁氏逝去される

元・全修協常務理事、兵庫県支部長岡本仁氏は去る一月十日、ついに逝去されました。協会創成から発展期へと協会に尽くされた数々のご貢献を偲び、痛恨の限りであります。

昭和三十年、山本理事長（当時大阪府教育委員長）が、「一生に一度の修学旅行を絶対安全に楽しく実施させよう」と、教育界によびかけた時、兵庫県教育委員であった同氏は、いち早く参加し、協会の重要メンバーとして、その学識と情熱と企画力をもって多くの業績をのこされました。

いま、全修協の"憲法前文"ともいうべき、格調高い設立趣意書は、氏の優れた教育識見と文才によるところ多かったとのことであります。

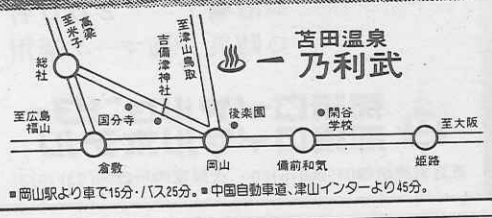
同氏は、広島県出身、明治四十四年生れ、七十歳でした。広島高等学校卒、京都大学文学部史学科卒、同大学院修了、県立芦屋・兵庫高校の教師から、公選教育委員へ、四十歳の最少年最高点当選をされました。

市立尼崎産業学校長の時、推されて、全国都市立高等学校長会長も、つとめられました。

停年退職後、薄幸な障害児のため、社会福祉法人阪神福祉センター、宝塚さざんかの家に心身を捧げ、労苦をされました。

公正無私、弱いものには、涙を流し、不正を憎む正義漢、温顔は今に同志の瞼にあります。謹んでご冥福をお祈りします。

山陽路 岡山のお宿



■岡山駅より車で15分・バス25分。■中国自動車道、津山インターより45分。

10,000坪の庭園を擁し、おもちつき、また、ファイアーストームを囲んでのフォークダンスなど、楽しいリクリエーションタイムをご用意して、皆様方をお待ち申し上げております。(500名可能)

昼食休憩・ガーデンパーティーもご予約を承わります。

政府登録国際観光旅館

とまだ 苫田温泉 乃利武

〒701－11　岡山市栢谷1453

☎086294－2321　TELEX. 5922－621

霧科

高原の四季・静かな憩い

女神湖のほとり、山の湖のロマンをそのままに漂わせるようにたたずむ明るく清潔なホテル。

蓼科高原、白樺湖へ登り、さらに女神湖へ出て「女神湖ホテル」に泊った。

シーズンオフの高原のホテルというのはいいものだ。歩いて一周三十分の女神湖。

『白樺が群生していて湖があって、しかも名前が女神湖でどうですか。教会を建てなさい。そこで結婚式をやるんです』

☆

「女神湖ホテル」から霧ケ峰をぬけて旧中仙道で山を下りた。木曽もいいが、山を下って追分までの中仙道の宿場の風情はわざとらしさが無くて、しかも世の中のうつりかわりを感じさせるところが好きだ。

永　六　輔

〈終りのない旅〉より

女神湖ホテル

〒384－23　長野県北佐久郡立科町芦田
電話　02675－5－6006

案内所　東京：千代田区内幸町2－2－2富国生命ビル
電話03－591－8844

大阪：北区小松原町2－4フコク生命
電話06－312－8988

楽しい学習の広場

東京 池袋 サンシャインシティ

サンシャイン60展望台
サンシャイン国際水族館

東洋一の超高層ビル「サンシャイン60」をシンボルとする、サンシャインシティは、あらゆる都市機能を組みこみ、計画的に配置したまったく新しい生活都市です。

●最高分速600mの世界一速いエレベーターが35秒で60階展望台へご案内します。東京の街なみがよくわかり、関東一円が見渡せます。
●「サンシャイン国際水族館」は世界で初めての高層水族館、400種20,000尾の魚たちが、皆様をお迎えします。
●「古代オリエント博物館」は日本初の博物館で多くの遺物は古代をしのばせます。
●最新設備のプラネタリウムは、未来へ、宇宙へ、すばらしい星の世界へお誘いします。
●バスターミナルは首都高速5号線に直結しています。
●団体休憩所600席、お弁当もご用意できます。

空に伸びる
生活都市誕生

Sunshine City

お問合せ先 サンシャインシティ団体予約センター
〒170 東京都豊島区東池袋3-1-1 私書箱1054号　☎03-989-3455

'83年へ望む

意義を痛感する

明賀　猛

あけましておめでとうございます。今年は「猪」突猛進の年です。教育界における、これまでの輝かしい業績をふまえ、全修協がさらに大きな前進をかちとられるよう望んでやみません。ことに研修旅行の実践的企画の面で、注目すべき成果を期待しています。教職員の福利厚生事業のなかで、研修旅行のもつ意義を痛感している一人です。きびしい情勢にめげず、共に頑張りましょう。（㈳京都府教職員互助組合事務局次長）

やりたいこと…　やってほしいこと…

西山　文男

昨年私は修学旅行の源流を求めて、その発生の根をさがし求めました。そしてとうとう明治期の修学旅行の歩みをたずね、大正期の修学旅行をその時の時代背景の中でその姿をさがして行きました。続いて昭和戦前までの歩みをたどりました。そして時の教育または時の政治的、制度的大きい坩堝の中で如何に左右され変貌するかを知りました。ここまで来た以上この長い修学旅行の歩みを、まがり角にきた教育の中でどう正しく位置づけるかをまとめ上げてみたい。

私共の努力している全修協の研修旅行がこれ又まがり角というか、足ぶみ状態にあります。私はいつも前から望んできたことは各都道府県で1％（教員数の）教員をこの旅行に獲得できないか。（全修協監事・三重県支部長）

共に前進したい

篠崎　規

明けましておめでとうございます。今年も厳しい年となりそうです。その中にあって今まで以上の業績を挙げることは容易ではありません。

全修協は、昭和三十年発足以来、修学旅行で安全輸送した人員は約千三百万名にものぼり、研修旅行では適切な研修内容を取り入れた教職員の旅行として二十七回を迎えることになりました。

この実績は全修協活動が常に教育界の要請に応え、教育現場の絶大な支持を受けている表れに外なりません。この積み重ねを大事にして、みな様方と共に前進したいと念願いたします。（全修協佐賀県支部長）

環境づくりを

成瀬幡治

修学旅行が無事終了、ホッとした。疲れたが引率した先生の感じ。神経をすりへらすものに非行化問題がある。学歴社会では学校は点数をつけるところ、学ぶよろこびはない。出版、映画、風俗営業に金もうけならなんでもやる親たち、子どもは鏡にうつる虚像である。実像が歪めば虚像も歪む。非行化は複合汚染でもある。非行化は教育の問題から社会の問題に転化している。非行化の子供も二十年内は親となる。そしてその子は。考えるだけでゾッとする。真摯な環境づくりの国民運動を期待したい。（全修協理事）

輝しい記憶に

関　正昭

「修学旅行」それは自らの人生の道程の中でも最も輝しい記憶の一つである。残念ながら私自身には修学旅行の経験はない。無いが故に、むしょうに修学旅行にあこがれるのである。若い諸君の修学旅行が中止されるような世の中にはしたくない。（全修協岩手県支部長）

発展を祈る

伊藤　稔

一九八三年の修学旅行、研修旅行のますますの御発展をお祈りします。

私達の生活のなかで、その土地に足を運び、目で見て、肌で感ずることは何よりも説得力のある大事なことではないでしょうか。（全修協鹿児島県支部長）

発想の転換を

村田正実

明けましておめでとうございます。今年こそ研修旅行の低落傾向に歯止めをかけ躍進への転機をつかまなければならない年であります。その模索の一つとして地区会議にはツーリストの各営業所の責任者も同席して、具体的方策を検討するとともにツーリスト社員の学校訪問を強化することが大切だと思います。発想の転換と行動を切に望みます。皆様の御健勝をお祈りします。（全修協熊本県支部長）

前進の年に

糸井　一

頌春　一九八三年を前進の年といたしましょう。困難に立ち向い遺憾なく団結の力を発揮しましょう。

全世界の大きな軍事費の浪費は、人類破滅の危機を招来し多くの人々の生存権を奪っています。平和・生活を求める諸要求は大きく世界的に燃え上っています。

日本の危機、日本の子どもと教育の危機の中で、修学旅行の学校教育における位置づけを確認し、これを守り発展させることは、全修協、私たちの責務です。みなさんとともに戦えることは私の大きな喜びです。（全修協京都府支部長）

新しい時代に

加藤敏郎

新年明けましてお目出とうございます。重苦しい不況の中で不断の精進を続けておられる本部の皆様に心から敬意を表します。裏日本の雪国にも新幹線が通り新しい時代に入りました。当支部も、この新しい幕明けにおくれをとらないように、本部から一層の御指導を頂き業績発展に努力したいと思います。（全修協新潟支部長）

全修協の発展を

高橋富士男

大宮乗り替、盛岡までの欠陥開通の東北新幹線ながら満員売切れ、観光地も押すな押すなの盛況でした。全線開通が待たれます。津軽海峡をドラの音で渡るのも旅愁を誘うが地下トンネルの開通も遠くない。全修協の発展を祈ります。（全修協宮城県支部長）

旅行を楽しく

手島一美

私は撮影旅行が好きで、暇をみては個人であるいは仲間と出かけます。撮影した写真はうすい安もののアルバムに整理します。気に入ったものは適当に引伸して大きさに変化をつけアルバムが単調にならないようにしています。縦位置撮影を多くとり入れたり白黒写真をミックスしたりします。アルバムの背表紙にはタイトル、年月日等を書きいれます。ところで昨今は安価で性能の良いカメラが出まわっています。バカチョンカメラといわれるものにオートフォーカスのついたものもあります。DPも安いところがありますので今年からの旅行には是非カメラを持っていって旅行を楽しんでみてはいかがでしょうか。アルバムに仲間と交換した写真や旅先の入場券、乗車券、スタンプ等を整理すれば更によいおもいでになるでしょう。（群馬県学校生活協同組合専務理事）

特別研修　古代史のロマンを探る

鉄剣の稲荷山と上毛の古墳史跡

期日　3月25日～3月27日
会費　34,500円（東京駅発着）
　　68,500円（小郡駅発着）
定員　40名

現代に甦った金象嵌の稲荷山鉄剣（実物見学）、群馬の古墳史跡を、講師（金井塚良一氏・埼玉県立博物館副館長）とともに歩み、東国文化の夜明けをさぐる。

春の㊙選コース　教職員研修旅行

花の名刹と山の辺の道を往く

大和路の春

期日　3月26日～3月28日
会費　67,000円（東京駅）
　　45,000円（京都駅）
　　67,200円（小郡駅）
定員　40名

般若寺のれんぎょう、白毫寺の椿など花の名刹を訪ね、万葉人の息づかいを伝える山の辺の道を講師（木村芳一氏・奈良芸術短大教授）とともに歩む。

特別研修　徳川家康の史跡を訪ねて

三河、駿河、遠江

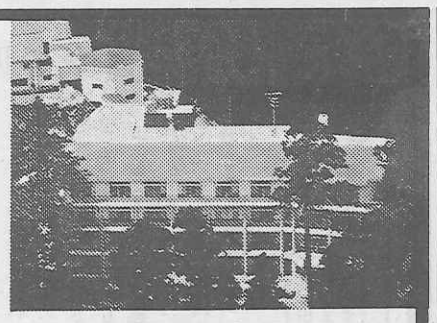
期日　3月29日～3月31日
会費　59,000円（東京駅発着）
　　75,000円（小郡駅発着）
定員　40名

群雄割拠する戦国の時代、合戦の舞台となった東海地方。この地で生れた徳川一族の興りにゆかりの史跡探訪。

修学旅行のお宿に
全館を開放

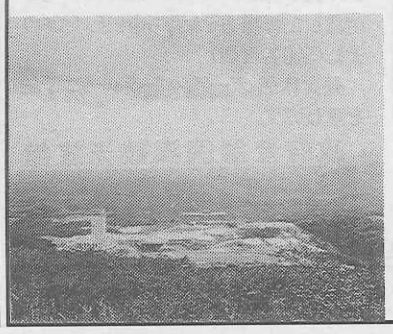
■延暦寺会館本館
■別館比叡
■延暦寺会館第1別館
■延暦寺会館第2別館
〈収容600名様〉

☆素晴らしい琵琶湖の夜景
☆根本中堂で早朝の座禅
☆スッキリした気分で次のコースへ
☆頭のよくなる精進料理
☆夜間は講話や映画上映を無料でご奉仕



〈国際観光旅館〉
比叡山　延暦寺会館
TEL　0775－78－0047・0554
TELEX　5464－917

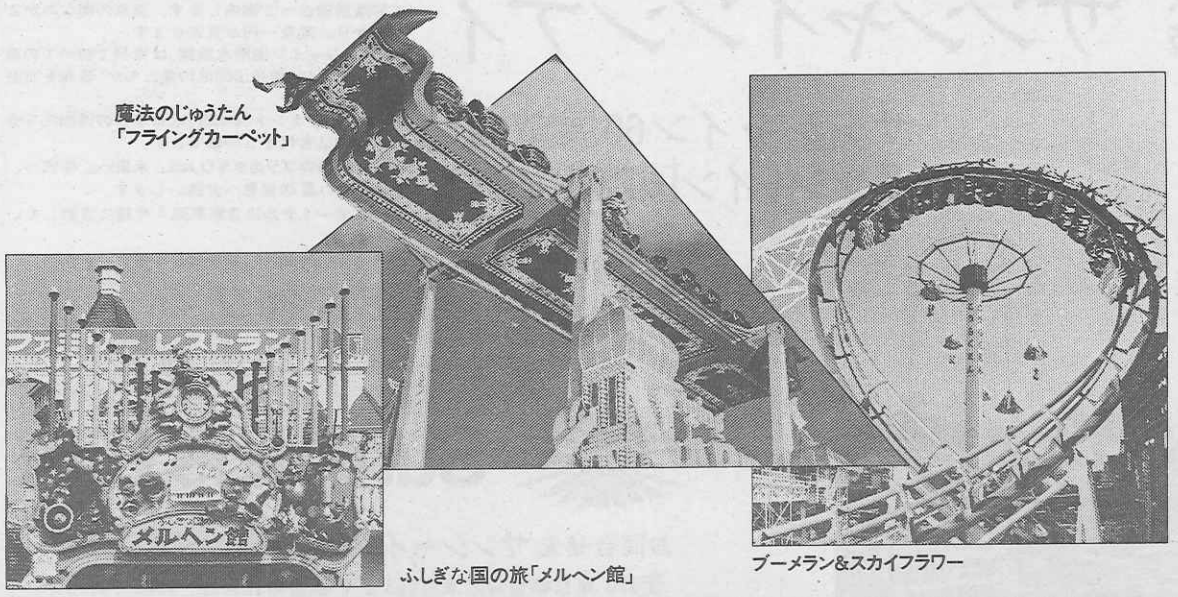
関東原野を一望しながら
大いなる旅立ち



○収容：　800名
○浴場：　200名
○防災　㊟マーク適用

那須ロイヤルセンター
那須ロイヤルホテル
東京営業所☎03(268)6180　大阪案内所☎06(231)9731

大都会のでっかい想い出。たっぷり楽しむ。



魔法のじゅうたん「フライングカーペット」
ふしぎな国の旅「メルヘン館」
ブーメラン&スカイフラワー

興奮と夢を彩るレジャーランド後楽園。その主役がトラディショナルなアミューズメントパークの後楽園ゆうえんちです。最新マシンの「フライングカーペット」をはじめ、エキサイティングな乗り物がいっぱい。さらに「メルヘン館」も加わり、都心でいちばんファンタスティック&アクティブ広場として注目されています。盛りだくさんのイベントも楽しめる後楽園は、大きな感動と興奮、忘れられない想い出を残してくれることでしょう。

後楽園ゆうえんち　●開園午前10時
(〒112)東京都文京区後楽1-3　㈱後楽園スタジアム
TEL：(03)811-2111・大代表

交通のごあんない　国電：総武線水道橋駅下車
地下鉄：営団丸の内線後楽園駅下車
都営三田線水道橋駅下車